



# 総合型選抜 学校推薦型選抜

## “まるわかり ガイダンス”

鎌倉女子大学  
鎌倉女子大学短期大学部  
入試・広報センター

# 2023年度 年内入試

	大学					短期大学
	家政 保健	管理 栄養	児童	子ども 心理	教育	初等 教育
総合型選抜 (学部・専願制/課題探求)	○		○	○	○	
総合型選抜 (短大・併願制/特待生チャレンジ)						○
総合型選抜 (短大・併願制/保育者適性)Ⅰ期						○
総合型選抜 (短大・併願制/保育者適性)Ⅱ期						○
学校推薦型選抜 (学部・専願制/一般)	○	○	○	○	○	
学校推薦型選抜 (短大・併願制/一般)						○
学校推薦型選抜 (指定校)	○	○	○	○	○	○
学校推薦型選抜 (併設校)	○	○	○	○	○	○

同時  
出願

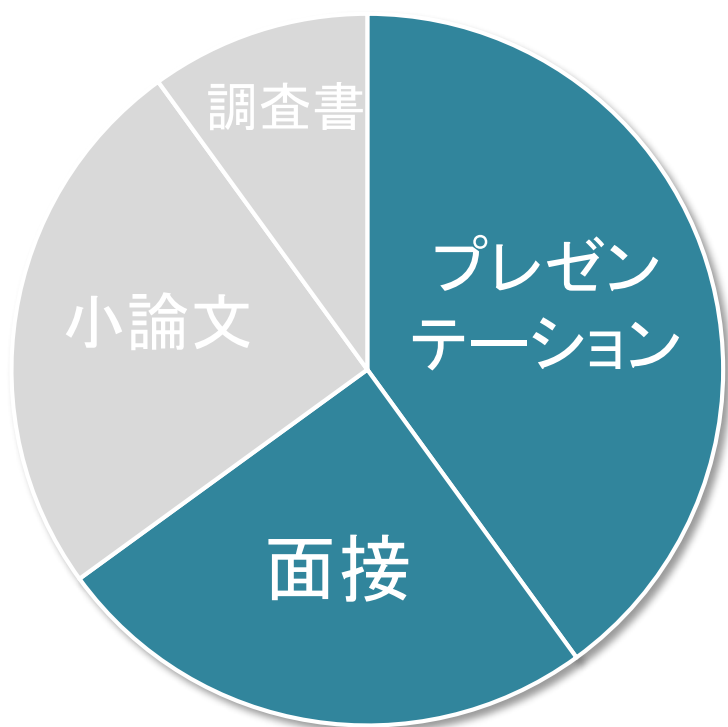
併願



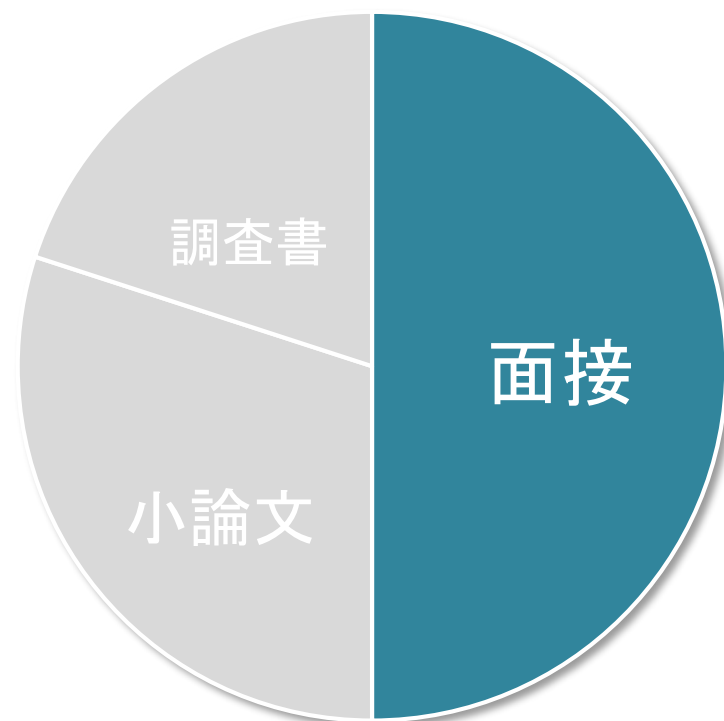
“ひとに伝える”準備  
できてますか？



## 総合型選抜 (学部・専願制/課題探求)



総合型選抜  
(短大・併願制/特待生チャレンジ)  
(短大・併願制/保育者適性)Ⅰ期  
(短大・併願制/保育者適性)Ⅱ期



## 学校推薦型選抜 (学部・専願制/一般) (短大・併願制/一般)



※配分はイメージです。

## 学校推薦型選抜 (学部/指定校) (短大/指定校)

※(短大/指定校)Ⅱ期・Ⅲ期は集団討論ではなく、面接を行います。



※配分はイメージです。



審査員は入学後にあなたと  
共に学んでいく大学教員です。

緊張感は持ちつつも、自分の  
思いや考えが伝えられるように  
リラックスしてのぞみましょう。

# 審査種別ごとの評価観点

	AP 適合性	思考力	判断力	表現力	主体性等
総合型選抜(学部・専願制/課題探求) プレゼンテーション	○	○	○	○	
総合型選抜(学部・専願制/課題探求) 面接	○	○	○	○	○
総合型選抜(短大・併願制/特待生チャレンジ) (短大・併願制/保育者適性) 面接		○	○	○	○
(学校推薦型/一般) 学部・短大 面接	○	○	○	○	○



対象：総合型選抜(学部・専願制/課題探求)/総合型選抜(短大・併願制/特待生チャレンジ)  
総合型選抜(短大・併願制/保育者適性)  
学校推薦型(一般)学部・短大/(短大/指定校Ⅱ期・Ⅲ期)

<b>2</b>	<p>高等学校または中等教育学校後期課程の学校生活全般で学んだことを本学入学後どのように生かそうと思いますか。あなたの考えを具体的に述べてください。(200字以内)</p> <p><small>※高等学校または中等教育学校卒業生以外の大学入学資格の者は、別途「大学入学者の募集要項」にて述べてください。</small></p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>
<b>3</b>	<p>大学卒業後にどのような進路を思い描いているかを志望する学科での学びや取組を希望する免許・資格と関連づけて述べてください。(200字以内)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>
<b>4</b>	<p>自己分析した上で、自由に自分自身をアピールしてください。(200字以内)</p> <div style="border: 1px solid black; height: 150px; width: 100%;"></div>

面接は入学希望理由書の  
記載内容を中心に行います。



# 面接

## 総合型選抜(学部・専願制/課題探求) 学校推薦型選抜(一般)(短大/指定校Ⅱ期・Ⅲ期)

① 高校時代(またはそれに対応する期間)の  
活動内容(箇条書き)

② 学科の志望理由(300字以内)

③ 高校時代(またはそれに対応する期間)の学校生活全般  
で得たことを入学後どのように生かすか(200字以内)

④ 大学卒業後の進路について(200字以内)

⑤ 自己アピール(200字以内)

# 面接

## 総合型選抜

(短大・併願制/特待生チャレンジ)(保育者適性)

① 幼稚園教諭や保育士を志す理由(240字以内)

② 理想の保育者像(240字以内)

③ 短大の志望動機、自己PR(700字以内)

入学希望理由書

【総合型選抜(短大・併願制)/特待生チャレンジ】  
【総合型選抜(短大・併願制)/保育者適性】

2023年度 入 学 期 間

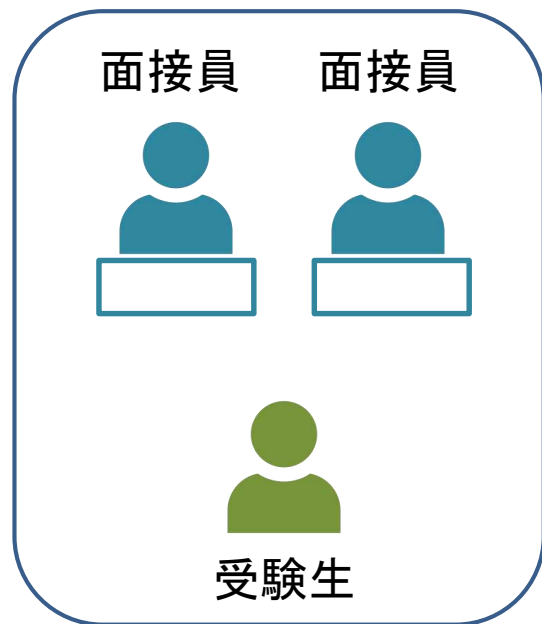
氏 名

1 幼稚園教諭や保育士を志す理由(240字以内)

2 理想の保育者像(240字以内)

3 短大の志望動機、自己PR(700字以内)

# 面接



## 面接時間

総合型選抜(学部)/約10分間

総合型選抜(短大)/約15分間

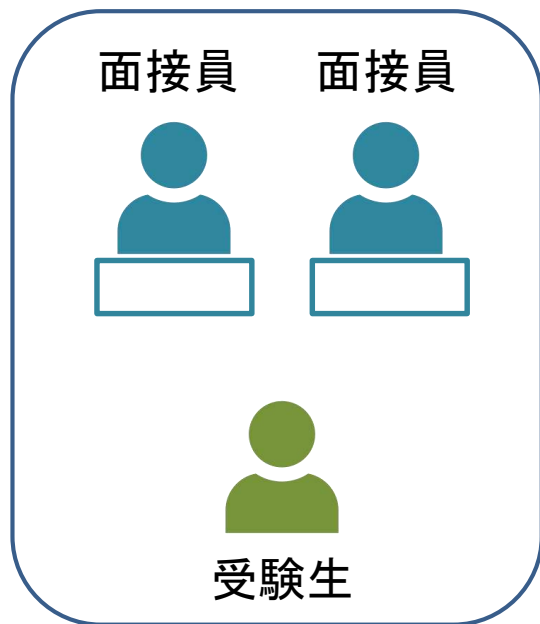
学校推薦型選抜(一般)/約10分間

学校推薦型選抜(短大/指定校Ⅱ期・Ⅲ期)/約7分間

※ 総合型選抜(学部・専願制/課題探求)ではプレゼンテーション審査に引き続いて面接が行われます。面接の際に、プレゼンテーションに対する質問も行います。面接員はプレゼンテーションと同じ教員です。



# 面接



面接は入学希望理由書に書かれた内容を中心に質問します。

○ 面接員の質問を的確に受け止めて、自分の言葉で、面接員に伝えられる。

× 入学希望理由書の丸暗記のような受け答え。

緊張するのは当たり前！  
緊張を受け入れて堂々と！



# プレゼンテーション

対象：総合型選抜(学部・専願制/課題探求)

審査員

審査員



ホワイトボード

受験生

発表はPowerPoint®を使用する。

発表時間/約10分間

Point

- 試験日に受験生が持参する物

①PPTのデータが入ったUSB

②資料を印刷したハンドアウト3部。  
2部は審査員用。1部は受験生用。  
受験生用にはメモ等書き込みOK

- パソコンは大学の物を使用

- PC環境や当日使用できるプレゼンターについては課題通知と一緒にお知らせ

- 課題通知は9/16に郵送とメールの両方で



# プレゼンテーション

学生募集要項 p.9

# 2023年度入試日程

出 願

9/1 ~ 9/14

# プレゼンテーション 課題通知

9/16

約3週間

## 試験日

10/8

## Point

過去問を使ってプレゼンテーション資料を作ってみる。

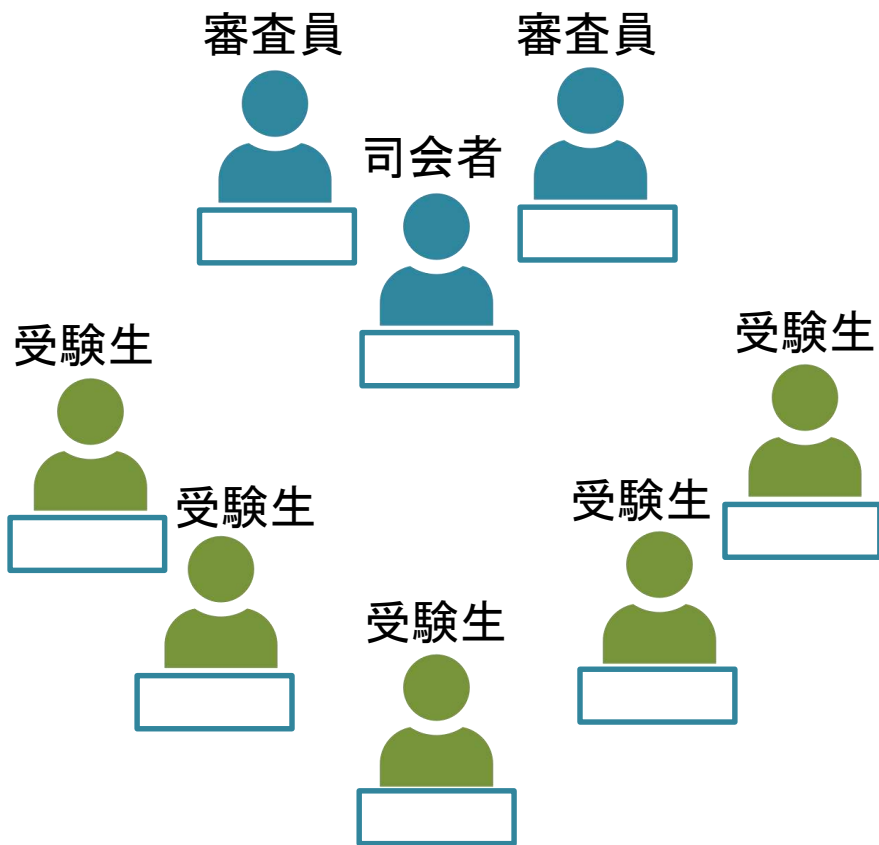
- PowerPoint®の基本的な操作の習得。
- 問題傾向対策。
- 本番を想定したプレゼンテーションの練習。

本番課題に対しても余裕を持った準備が可能



# 集団討論

対象：学校推薦型選抜(指定校)学部・短大 ※短大のⅡ期・Ⅲ期は除く。



試験時間/約20分間

審査員2名

司会者1名

受験生5～7名程度





# 集団討論



- 試験は入学後の問題点の有無の確認



過度な緊張は必要なし！

自分の意見をはっきり発言し、相手の意見をしっかり聞く！

- 受験生が討論でリーダーシップを発揮する必要はなし。  
教員が司会者として場を進行します。
- 集団討論の他、合否判定には入学希望理由書の内容も加味。



- テーマは試験当日に受験生にお伝えします。  
テーマを伝えてから、試験室に移動するまでに5分程度時間が与えられます。その間にテーマを読み込んで頭の中を整理しましょう。
- テーマは各学科のアドミッションポリシーに基づいて出題。
  - ↳ アドミッションポリシーに対する自身の考えを持っておく。  
アドミッションポリシーに関連する情報や知識に触れておく。
- 過去問題は入試個別相談で確認可能です。



集団討論 ≡ グループディスカッション

# 小論文

対象: 総合型選抜(学部・専願制/課題探究)/総合型選抜(短大・併願制/特待生チャレンジ)  
総合型選抜(短大・併願制/保育者適性)/学校推薦型(一般)学部・短大

## 試験時間: 60分間

- 過去問は入試問題集に掲載されています。
- オープンキャンパスで、「小論文対策講座」を実施しています。



※今年度は終了しました。

# 小論文

## 小論文の評価観点

	基礎学力 (知識・技能)	思考力	表現力
(総合型/学部) 小論文	○	○	○
(総合型/短大) 小論文	○	○	○

※学校推薦型選抜の評価観点は公表していません。



### Point

- 学問分野に関する基本的な知識や情報に得ておく。
- 論理的な文章力、語彙力、表現力を身に付けるトレーニングをする。
- 文章作成能力は大学生に絶対必要！

# 調査書

対象: 総合型選抜(学部・専願制/課題探求)/総合型選抜(短大・併願制/特待生チャレンジ)  
総合型選抜(短大・併願制/保育者適性)/学校推薦型(一般)学部・短大



## ● 調査書の配分は大きい！

総合型選抜(学部・専願制/課題探求)は1割

総合型選抜(短大・併願制/特待生チャレンジ)(短大・併願制/保育者適性)Ⅰ期・Ⅱ期は2割

➡ 調査書の内容で躊躇せず年内入試にトライ！

## ● 「全体の学習成績の状況」および「出欠の記録」を 本学の基準によりスコアー化

## 在学生の 入試体験談

鎌倉女子大学の在学生に受験生だった当時を振り返ってもらい、試験対策や試験当日の様子を聞いてみました。

### 学校推薦型選抜 (指定校)



家庭学部健康保健学科  
杉田 莉央  
(横浜平沼高校出身)

### 試験の場面を想定して発言する内容を シミュレーション

初めて鎌倉女子大学を訪れたのは高校1年生の時に参加したオープンキャンパスでした。在学生の皆さんが優しく接してくれたのが印象に残っています。鎌倉女子大学を受験すると決めたからは、指定校推薦の集団討論に向けて新聞やニュースなどで家政学に関連する情報収集に努めました。また実際の試験の場面を想定して発言する内容をシミュレーションしたりもしてみました。試験当日は緊張もあったのですが、試験開始前に集団討論のテーマが書かれた用紙を渡されて考える時間があったので、その時間を使って思いついたことを箇条書きにしてどういった話をしよう

うか頭の中を整理していました。試験会場では他の受験生も同じように緊張しているのが伝わっていましたが、司会の先生が場を和ませながら進行してくれました。試験終了後は同じグループの受験生同士でいふ打ち打ちの寒暄になりました。入試当日の道のりを一蹴に話をしながら帰ったほどです。推薦入試の場合は、合格してから入学まで時間があるので、私はその時間を苦手だった英語の勉強に活用していました。今は、中学生の頃からの夢である栄養教諭になるための専門的な勉強がスタートして大学で充実した毎日を送っています。

### 予備校や塾には行かず、 高校の環境を積極的に利用しました

高校2年生の頃から鎌倉女子大学を志望校として考えていたのですが、部活動が忙しかったため、本格的に入試準備に取り掛かったのは高校3年生の7月以降でした。私が受験した総合型選抜は試験内容が集団討論、プレゼンテーション、小論文、面接と多岐に渡っていました。プレゼンテーション試験について、私は鎌倉女子大学の過去のプレゼンテーション課題を使って事前にプレゼンテーション資料を作っていました。そのおかげで実際の課題に対して、課題を追加してから試験当日までの間に余裕をもってプレゼンテーション資料を作成することができました。私は予備校や塾には行かず、高校の環境を積極

的に利用しました。初めは先生と直接練習を行ったり、毎日図書館に通って情報収集をしたり、必要な本を司書の先生に取り寄せてもらったり、国語の先生に小論文の添削をお願いしたりしました。多くの方の協力を得て私は入試を乗り越えることができたので、受験生の皆さんにも周りの人にうまく頼ってほしいと思います。今思えば、小論文の書き方やプレゼンテーションの仕方など、総合型選抜の試験は大学生の学びを先取りするような経験でした。また、入試の情報収集と並行して保育に関わるたくさんの知識やニュースが今、大学の授業で実を結んでいます。

\*総合型選抜は2023年入試から総合型選抜(学部・専攻別)推薦型選抜に変更されます。

### 総合型選抜 (学部)



児童学部児童学科  
酒井 美那  
(横浜西高校出身)

### 総合型選抜 (学部・専攻別)



短期大学部初等教育学科  
上中 朱莉  
(鎌倉女子大学附属高校出身)

### 幼稚園の先生になりたいという気持ちを素直に表現

幼稚園で出会った担任の先生へのあこがれが保育者志士さっけけになっています。私が受験した総合型選抜(保育専攻)の入学者選抜科目には「理想とする保育者像」を書く項目があったのですが、私は中学生の頃から幼稚園の先生になりたいという目標を持っていたので、その思いを正直な気持ちで文章にしようと頑張りました。まずは書きたいことを箇条書きにして、少しずつ内容を膨らませていきました。小論文対策としては、鎌倉女子大学の過去問題集を実際に読んでみるのと同時に、問題のテーマになりそうなニュースや情報に触れるようにしました。入

希望科目も小論文も高校の先生に添削してもらったことで、書いている内容の重要性などに気づけたので良かったです。また、高校1年生の時から鎌倉女子大学のオープンキャンパスに参加していたので在学生や大学の先生に話を聞く機会があったことも入試に役立ちました。幼稚園の先生になりたいという気持ちを素直に表現することで、自分自身も面接の試験もあまり気負わずに臨むことができました。受験生の皆さんにもご自身の夢や目標を今一度明確にした上で可能な限り早めに準備していくことを薦めます。

### 問題集を使って徹底的に基礎固めを行いました

一般選抜の対策として、私は高校で配られた問題集を使って徹底的に基礎固めを行いました。また、大学入学共通テストの受験勉強をしていたのも役立ったと思います。管理栄養学科の一般選抜は化学小論文の選択でしたが、私は得意科目であった化学を選択しました。理科の勉強であれば、教科書の他に図解のある資料集などを横に置いて勉強するのがおすすめです。また、私は高校の先生と一緒に過去問題集の対策を行いました。入学後、管理栄養学科では化学の知識がベースになる授業が多くありますが、鎌倉女子大学では化学が苦手という場合でもプレイメントナストやメディア教

育で高校時代の学習を補ってくださいます。また、分からないことがあれば先生方に質問できる環境が整っています。鎌倉女子大学の先生方は優しくなってくださる方ばかりなので、メールで質問をするなどいつも色々な方法で質問をしてくれました。私は将来、NST(Nutrition Support Team)として活躍することを目指しています。そのために、授業以外でも大学の図書館やラウンジをよく利用するのですが、鎌倉女子大学にはそうした学習スペースが多く確保されているのもとても助かっています。また、今はSNSを通じて両院の管理栄養士の方から現場の話を聞くことができて将来に向けて主体的に準備をできるようにしています。

### 一般選抜



家庭学部管理栄養学科  
大内 希海  
(七尾が浜高校出身)

### 一般選抜



児童学部児童学科  
阿部 七海  
(伊豆中央高校出身)

### 学部の入試に再チャレンジできるという安心感

小学校と幼稚園の教員免許を同時取得することに魅力を感じて鎌倉女子大学を志望するようになりました。一般選抜の一番早い日程から受験したのですが、1回目の受験では学部は不合格、併願していた飯大には合格という結果でした。第一志望は学部の方だったので残念という気持ちもありましたが、進学先が確保された上で学部の入試に再チャレンジできるという安心感の方が強かったです。また鎌倉女子大学には入学金のスライド制度があることを高校の先生から教えてもらいました。親大に入学金を払った後に、その分の入学金を児童学科にスライドすることができた

ので経済的には助かりました。実は鎌倉女子大学の他にも合格していた大学があったのですが、その大学にはそういった制度はなく、学費の内容やスライド制度があったのが鎌倉女子大学を選択した決め手になりました。今は、小学校と幼稚園の他に特選文筆学校の教員免許の取得を目指しています。同じ目標を持った友人たちと囲まれて進める学生生活にやりがいを感じています。将来の夢を思い描くことで私は目標までの受験勉強を乗り切ることができました。目標を持つことで日々の受験勉強を楽しく乗り切ることができると高校生の皆さんにもアドバイスしたいです。

\*体験談の内容は在学生の受験当時のものになります。試験内容が変更している入試年度もありますので、必ず最新の入試情報を確認してください。